

(25) アーユルヴェーダ薬草混合物 [アムリット4、アムリット5、MA - 631、およびコーヒー・サブスティチュート] による試験管内でのヒトの低比重リポ蛋白の酸化の抑制

オハイオ州立大学医学部名誉教授のハリ・シャルマ博士は、本研究の意義について次のように述べています。

「実際のところ丹羽博士(注1)は、MAK(注2)は博士がそれまでに検査したどの物質よりも効果的にフリーラジカル(注3)を消去すると述べている。(注4)・・・この段階で、オハイオ州立大学の私たちの研究グループは、MAKに関する別の系統的な研究を計画して、それを実行した。・・・予想どおり、実験の開始時に加えた場合、ビタミンC、E、プロブコール(注5)、MAKのすべてがLDL(注6)のラジカル化を防いだ。・・・しかしその力の違いは驚くべきものであった。同じ重量で比較すると、水に溶かしたMAKは、ビタミンC、E、プロブコールの数百倍も強力であった。アルコールに溶かしたMAKはさらに強力で、その強さは少なくとも1000倍を超えていた。もしこれが本当なら、動脈をきれいに保つことによって心臓病や脳卒中や体の酸素不足の大部分を予防する助けとなる、自然な補助食品が得られたことになる。これらの研究結果は、MAKがこれまでにない強力な抗酸化剤であることを示していた。」(「若返りの秘密」住宅新報社出版P195～199より抜粋)

(注1)丹羽免疫研究所所長 丹羽耕三 医学博士 (世界的な活性酸素に関する研究の第一人者)

(注2)MAKとは、ミラクル・アムリット4(ジャム)とミラクル・アムリット5(タブレット)のことです。

(注3)フリーラジカルとは、電子的に不安定な原子あるいは分子のことです。他の分子から素早く電子を奪い破壊します。代表的なフリーラジカルが活性酸素です。ガンや心臓病の生活習慣病、慢性病、老化の主要な原因です。

(注4) Niwa Y, personal communication (1989)

(注5)プロブコールとは、血液中のコレステロールを減らす薬で、効果の高い抗高脂血症薬として使われています。

(注6) LDLは脂質で、コレステロールの一種です。通常は有益ですが、活性酸素等のフリーラジカルによって酸化されると、悪玉コレステロールや過酸化脂質という有害物質になります。高血圧、動脈硬化、脳梗塞、脳溢血の主要原因だと言われています。

文献名

Pharmacology, Biochemistry and Behavior, Vol.43, pp.1175-1182, 1992.

著者

Hari M. Sharma, Atef N. Hanna, Ellen M. Kauffman, and Howard A.I. Newman.

実施場所

Department of Pathology, College of Medicine, The Ohio State University, Columbus, OH 43210 (オハイオ州立大学、医学部、病理学科、オハイオ州コロンバス)

要約

本研究では、アーユルヴェーダ薬草混合物であるアムリット4、アムリット5、MA - 631、およびコーヒー・サブスティチュート(MCS)が低比重リポ蛋白(LDL)の酸化に及ぼす影響を調査し、これらの混合物の効力をアスコルビン酸(ビタミンC)、アルファトコフェロール(ビタミンE)、および薬品プロブコールと比較した。LDLは、空気95%、CO₂5%の中で6時間または24時間培養した。培養は、マイクロモル濃度のCu²⁺を触媒にする場合としない場合、また、アーユルヴェーダ薬草混合物のアルコール性または水性抽出物を添加する場合としない場合について行った。別の実験では、培養開始後1.5時間と3.5時間にアーユルヴェーダ薬草混合物の抽出物を添加したこと以外は上記と同じやり方でLDLを培養して、LDLの酸化の開始段階と伝播段階に

対するM A H Mの影響を評価した。その結果、チオバルビツール酸反応物質（T B A R S）および電気泳動の移動度で評価されるL D Lの酸化は、アーユルヴェーダ薬草混合物により抑制されることが実証された。アーユルヴェーダ薬草混合物の水性およびアルコール性抽出物は、アスコルビン酸、アルファトコフェロール、プロブコールよりも、L D Lの酸化を防ぐ抗酸化力が高いことを示した。アーユルヴェーダ薬草混合物のアルコール性抽出物は、培養6時間後に、アスコルビン酸、アルファトコフェロール、プロブコールの1 0 0 0倍以上高い効力を示した。アーユルヴェーダ薬草混合物のアルコール性抽出物は、培養2 4時間後に、さらに大きな差を示した。またアーユルヴェーダ薬草混合物は、第二銅を触媒にしたL D Lの酸化の開始段階と伝播段階をいずれも抑制した。

3種のアーユルヴェーダ薬草調製剤M A - 6 3 1、アムリット4、およびアムリット5は、ビタミンC、ビタミンE、薬品プロブコール（これらは強力な抗酸化物として知られる）よりもL D Lの酸化を防止する効果はるかに高かった。L D Lの酸化は、冠状動脈心疾患の病理において重大な役割を演じている。抗酸化物は、L D Lやその他の脂肪の酸化を抑制するので心臓病の予防に役立つ。